

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

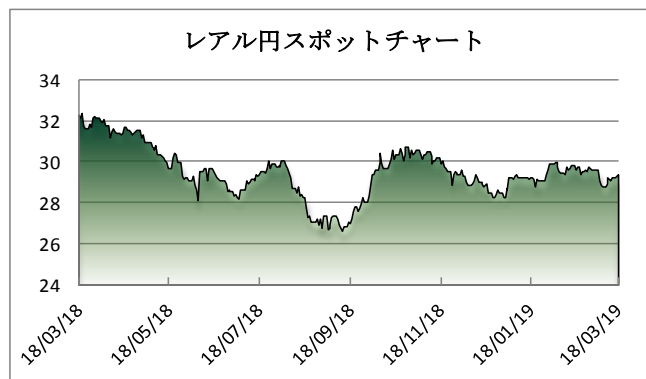
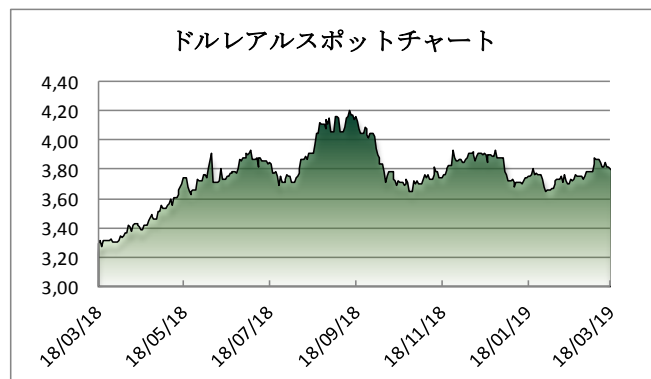
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、今週19-20日に予定されているFOMCで今後の追加利上げに関して慎重な姿勢（ハト派寄り）が再び示されるとの見方が強まっている他、ブラジル国内でも年金改革案の見通しに楽観的な発言が相次いでいることからレアル買いが優勢となり、一時3.78台前半までレアル高が進行。ボベスパ指数もついに大台の10万ポイント乗せを一時達成し、前日比0.9%高を記録している。今週のFOMCでは年内の利上げ予想回数が昨年12月時点の2回から1回に下方修正される公算が高く、短期的にレアルを含む新興国通貨のサポート材料になる可能性が高い。年金改革案については、Maia下院議長が昨日、リオデジャネイロで記者団に対し、「法案を取り巻く環境は以前より改善している」と発言。今年度上期に承認を得ることも実現可能であるとの見通しを示した他、①議員からの支持も決して失っていない、②Bolsonaro大統領とLorenzoni官房長官の会談も良い方向に向かっている、③法案は経済回復、雇用改善、貧困の解消に不可欠である、との見解を示している（同大統領同様、軍人改革法案については依然として認識していない模様）。なお、大統領と共にワシントンを訪問しているGuedes経済相は、「米国との関係性は一層強化されるべき」との問題意識を提示した他、「貿易関係の基本はWin-Winである」とも発言。但し、「米国との接近は中国との関係性を損なうものではない」としており、「全ての国との関係性を強化していく」と強調している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月15日	3月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8144	3,7917	-0,60%	1,51%	3,6374	3,9032
	対円	JPY	29,22	29,39	0,58%	-0,76%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,3207	4,3003	-0,47%	1,72%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	111,48	111,43	-0,04%	0,73%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	126,27	126,34	0,06%	0,98%	118,71	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	99.137	99.994	0,86%	3,61%	100.038	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	155,90	153,01	-1,85%	-5,76%	209,52	152,35
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,83	8,80	-0,34%	-1,27%	9,24	8,70
DI Future Jan20（金利先物）		%	6,38	6,36	-0,39%	-0,63%	6,69	6,33
3 Months US Dollar Libor		%	2,62525	2,63263	0,28%	-0,42%	2,8039	2,5933
CRB Index（国際商品指数）		Index	183,87	184,86	0,54%	1,95%	185,56	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。